



誹謗中傷等の違法・有害情報への対策に関するワーキンググループ
今後の検討の進め方

2022年12月26日
事 務 局

- 誹謗中傷等の違法・有害情報への対策に関する検討を進めるにあたり、専門的な観点から集中的に議論するため、プラットフォームサービスに関する研究会第40回会合において、親会の下に、「誹謗中傷等の違法有害情報への対策に関するワーキンググループ」（誹謗中傷等対策WG）を新たに設置することが決定されたところ。
- 親会から提示された論点は以下のとおり。
 - ① プラットフォーム事業者によるコンテンツモデレーションの透明性・アカウントビリティ確保のあり方
 - ② 違法・有害情報の流通を実効的に抑止する観点からのプラットフォーム事業者が果たすべき役割のあり方
- 親会からは、誹謗中傷対策が喫緊の課題であることを踏まえ、来夏を目途に報告するよう求められているところ。
- なお、親会からは、プラットフォーム事業者、誹謗中傷等の被害者等、ユーザの声を幅広く集めながら検討するため、WGの開催直後に意見募集を実施するよう、また、検討に当たっては、幅広い関係者からヒアリングを行うよう、求められているところ。

今後の検討スケジュール（案）

